

HIFLEX NEO-E の使いやすさと高い環境性能を継承しながらも ハイコストパフォーマンスを追求したベーシックモデル HIFLEX NEO-EL シリーズ。

ETAC 環境試験器の「安心・快適・手間いらず」という常に使う人の視点に立った基本コンセプトと高い環境性能を継承したベーシックモデルです。

定速冷凍機に低 GWP 新冷媒 R-448A を採用し、 $-35^{\circ}\text{C} \sim +100^{\circ}\text{C}$ という幅広い温度範囲*をカバーしながらも長期の温湿度試験に最適な仕様です。

*オプションにより 150°C 、 180°C まで拡張可能

低 GWP
R448A
新型冷媒を
採用
GWP1387



長時間の恒温恒湿試験をサポートする、“安心・快適・手間いらず”の機能を標準装備

● GWP 値 1387 の新冷媒 R-448A を採用

- ・従来の冷媒 R-404A に比較して環境への負荷を 65% 低減。
- ・国内環境試験器メーカー初となる 2025 年までの GWP 目標値 1500 以下を大きくクリアしました。
- ・規制後も冷媒供給減の心配を回避し将来へ向けたメンテナンスコストの削減が期待できます。

→ P.1

● 85°C 85%・1000 時間連続運転を実現

- ・E シリーズでご好評を頂いている蒸気回収システムを EL シリーズにも標準搭載。試験槽内の水蒸気の一部を、一定の水質を維持しながら回収し凝縮水として再利用します。
- ・槽内が高い温湿度状態であるほど高効率を発揮する、高温高湿の連続運転に最適な機能です。

→ P.3

● 加湿水殺菌装置で水質を維持

- ・サブタンク内の加湿水に定期的に紫外線を照射し、雑菌の繁殖を抑制。ぬめりや水垢による給水トラブルを未然に防止します。
- ・給水タンクやサブタンクの清掃時にもアクセスしやすい構造で、高いメンテナンス性を確保しています。

→ P.3

● 冷却コイルに耐腐食性に優れた素材を採用

- ・槽内の冷却コイルに新素材を採用し、有機酸系物質などの環境因子により発生する腐食を大幅に低減します。
- ・冷凍回路の耐腐食性が向上することで装置の信頼性を大きく向上、長期の恒温恒湿試験も安心して実施できます。

※腐食性物質の投入を推奨するものではありません。